

小倉北防災シリーズ① ～避難の考え方

大雨や台風などの自然災害が発生する危険性が高まった場合でも、安全な場所にいる人や頑丈な建物の2階以上にお住まいの人は、無理して避難所へ行く必要はありません。

ただし、安全な場所であっても、災害が過ぎるまで屋内では窓や崖側から離れた位置で避難するなど、大切な命を守る最善の行動を取ってください。

問 小倉北区役所総務企画課 ☎582・3301へ。

